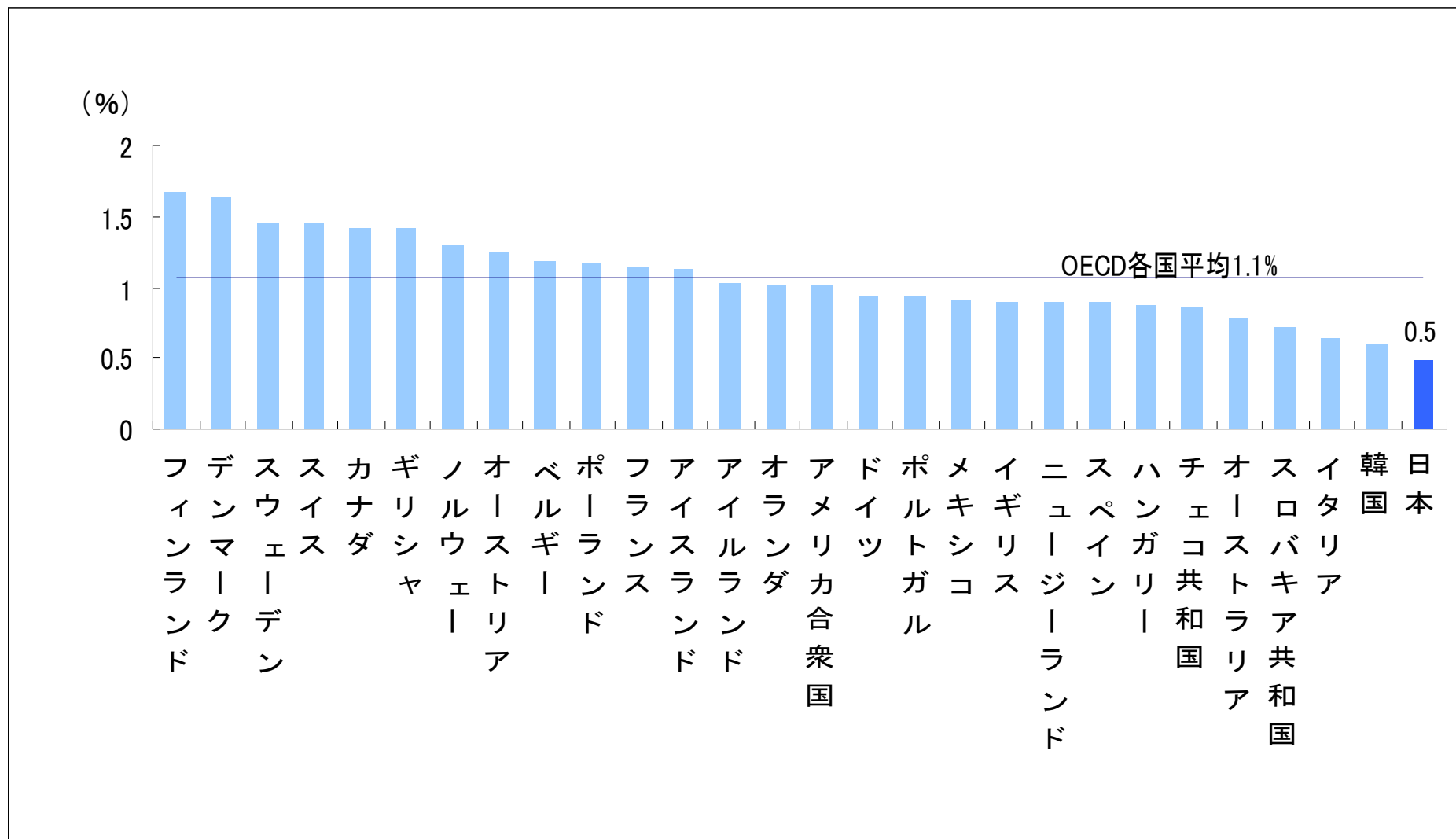


事務局提出資料

OECD加盟国の高等教育に対する公財政支出の対GDP費(2005年)



(出典)OECD『図表でみる教育』(2008年版)

GDPに占める公財政教育支出の割合(2005年)

国名	全教育段階	初等中等教育	高等教育
オーストラリア	4.3	3.4	0.8
オーストリア	5.2	3.5	1.2
ベルギー	5.8	3.9	1.2
カナダ	4.7	3.2	1.4
チェコ	4.1	2.7	0.8
デンマーク	6.8	4.4	1.6
フィンランド	5.9	3.8	1.7
フランス	5.6	3.8	1.1
ドイツ	4.2	2.8	0.9
ギリシャ	4.0	2.5	1.4
ハンガリー	5.1	3.3	0.9
アイスランド	7.2	5.2	1.1
アイルランド	4.3	3.3	1.0
イタリア	4.3	3.2	0.6
日本	3.4	2.6	0.5

国名	全教育段階	初等中等教育	高等教育
韓国	4.3	3.4	0.6
ルクセンブルグ	m	3.7	m
メキシコ	5.3	3.7	0.9
オランダ	4.6	3.3	1.0
ニュージーランド	5.2	4.0	0.9
ノルウェー	5.7	3.8	1.3
ポーランド	5.4	3.7	1.2
ポルトガル	5.3	3.8	0.9
スロバキア	3.7	2.5	0.7
スペイン	4.1	2.7	0.9
スウェーデン	6.2	4.2	1.5
スイス	5.6	3.9	1.4
トルコ	m	m	m
イギリス	5.0	3.8	0.9
アメリカ	4.8	3.5	1.0
OECD各国平均	5.0	3.5	1.1

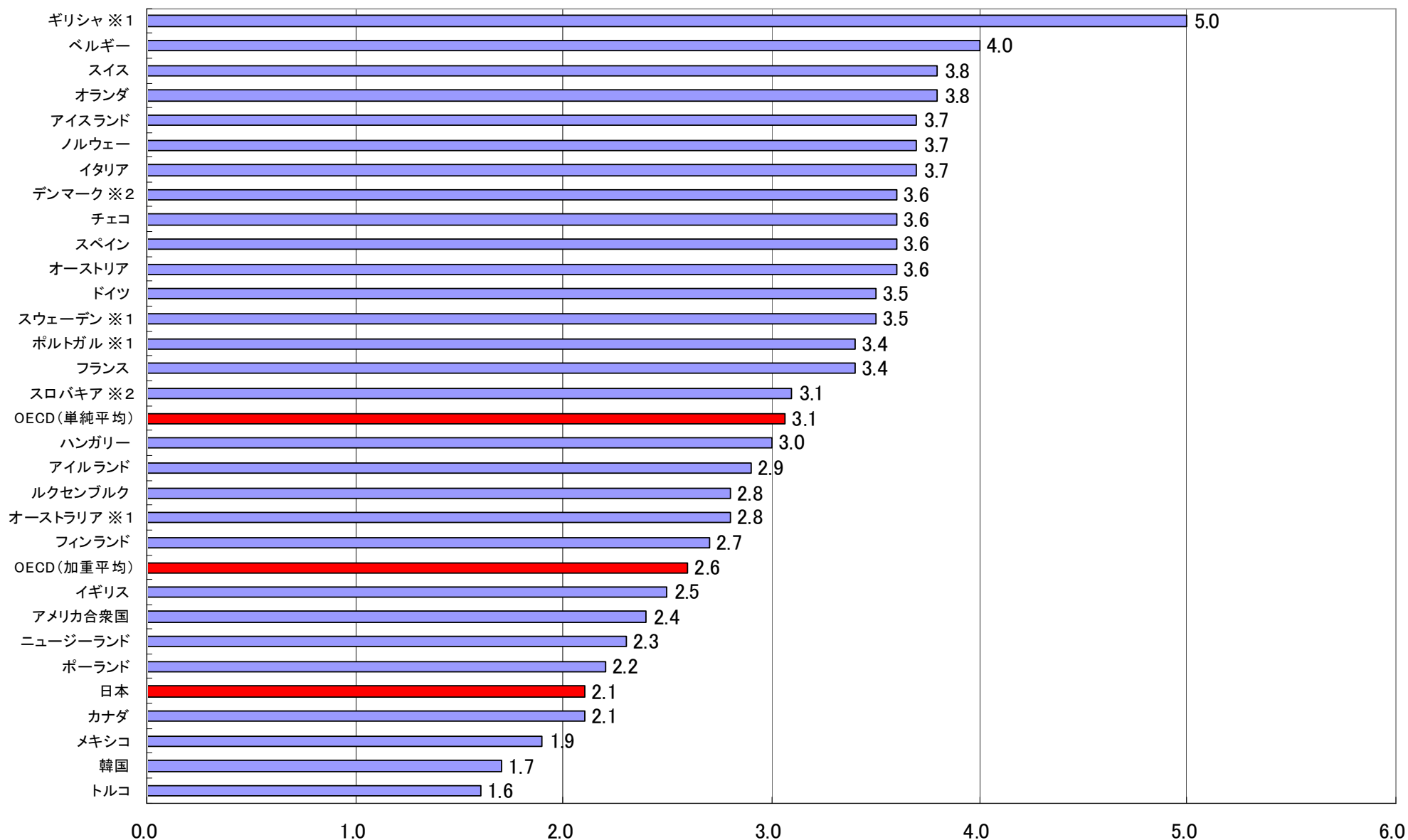
(注) 1 公財政教育支出は、公財政から教育機関へ直接支出した経費並びに家計及びその他の私的部門への補助(学生への生活補助を除く)である。

2 「全教育段階」には、「初等中等教育」「高等教育」のほか、就学前教育及びその他(教育段階分類不可)が含まれている。

3 「m」は、データが不明。

(資料) OECD『図表でみる教育』(2008年版)

OECD加盟国の臨床医数の状況(2006年度)



※1 2005 ※2 2004

注1 単純平均とは、各国の人口当たり医師数の合計を国数で割った数のこと。

注3 一部の国では、臨床医数ではなく総医師数を用いている。

注2 加重平均とは、全医師数を全人口で割った数のこと。

出典「OECD HEALTH DATA 2008」

OECD加盟国の医療費の状況(2006年)

国名	総医療費の対GDP比(%)		一人当たり医療費(ドル)		備考
		順位		順位	
アメリカ合衆国	15.3	1	6,714	1	
スイス	11.3	2	4,311	3	
フランス	11.1	3	3,449	8	
ドイツ	10.6	4	3,371	10	
ベルギー	10.4	5	3,488	7	
ポルトガル	10.2	6	2,120	23	
オーストリア	10.1	7	3,606	6	
カナダ	10.0	8	3,678	5	
デンマーク	9.5	9	3,349	11	
オランダ	9.3	10	3,391	9	
ニュージーランド	9.3	10	2,448	22	
スウェーデン	9.2	12	3,202	13	
アイスランド	9.1	13	3,340	12	
ギリシャ	9.1	13	2,483	19	
イタリア	9.0	15	2,614	18	

国名	総医療費の対GDP比(%)		一人当たり医療費(ドル)		備考
		順位		順位	
オーストラリア	8.8	16	2,999	15	※
ノルウェー	8.7	17	4,520	2	*
イギリス	8.4	18	2,760	16	
スペイン	8.4	18	2,458	21	
ハンガリー	8.3	20	1,504	24	
日本	8.2	21	2,474	20	259,770円※
フィンランド	8.2	21	2,668	17	
アイルランド	7.5	23	3,082	14	
ルクセンブルク	7.3	24	4,303	4	
スロバキア	7.1	25	1,130	27	※
チェコ	6.8	26	1,490	25	
メキシコ	6.6	27	794	29	*
韓国	6.4	28	1,480	26	
ポーランド	6.2	29	910	28	
トルコ	5.7	30	591	30	※

【出典】「OECD HEALTH DATA 2008」

(注1) 上記各項目の順位は、OECD加盟国間におけるもの

(注2) ※の数値は2005年のデータ

(注3) *の数値は予測値

(注4) 日本円については、日本銀行「基準外国為替相場」により算出

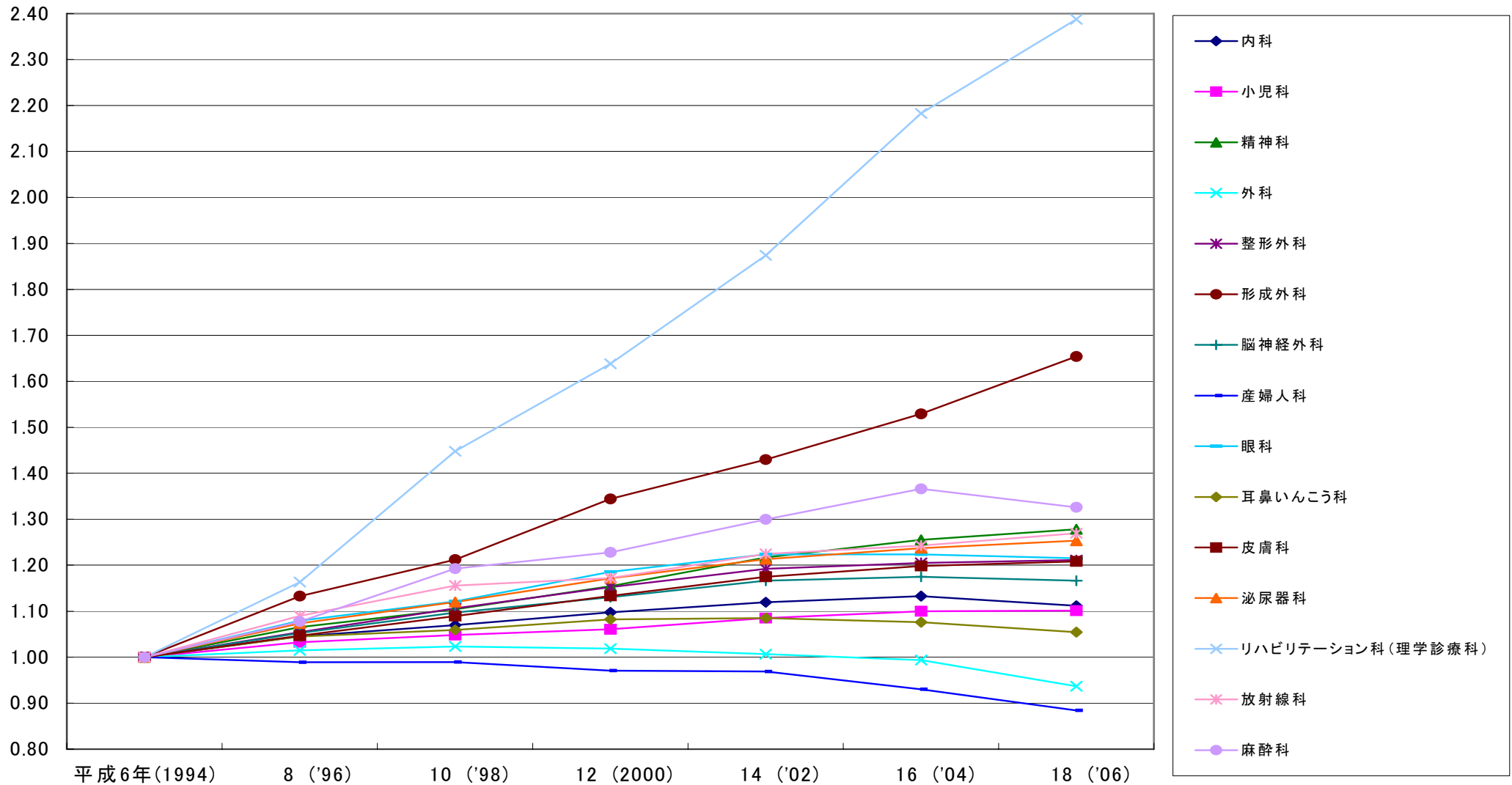
診療科別医師数の推移

従事する診療科名 (主たる)	医師数 (平成18年)	医師数 (平成10年)	増減
総数	263,540	236,933	26,607
内科	70,470	72,702	-2,232
心療内科	841	433	408
呼吸器科	3,966	2,898	1,068
消化器科(胃腸科)	10,762	9,038	1,724
循環器科	9,416	7,445	1,971
アレルギー科	184	196	-12
リウマチ科	760	429	331
小児科	14,700	13,989	711
精神科	12,474	10,586	1,888
神経科	355	495	-140
神経内科	3,443	2,923	520
外科	21,574	24,861	-3,287
整形外科	18,870	17,229	1,641
形成外科	1,909	1,399	510
美容外科	394	167	227
脳神経外科	6,241	5,871	370
呼吸器外科	1,255	818	437
心臓血管外科	2,585	2,243	342
小児外科	661	566	95

従事する診療科名 (主たる)	医師数 (平成18年)	医師数 (平成10年)	増減
産婦人科	9,592	10,916	-1,324
産科	482	353	129
婦人科	1,709	1,188	521
眼科	12,362	11,408	954
耳鼻いんこう科	8,909	8,954	-45
気管食道科	22	18	4
皮膚科	7,845	7,072	773
泌尿器科	6,133	5,452	681
性病科	26	18	8
こう門科	373	365	8
リハビリテーション 科(理学診療科)	1,855	1,125	730
放射線科	4,883	4,445	438
麻酔科	6,209	5,585	624
病理	1,297	—	—
救命救急	1,698	—	—
研修医	14,402	—	—
全科	301	522	-221
その他	3,148	3,898	-750
不詳	1,434	1,326	108

(出典) 医師・歯科医師・薬剤師調査

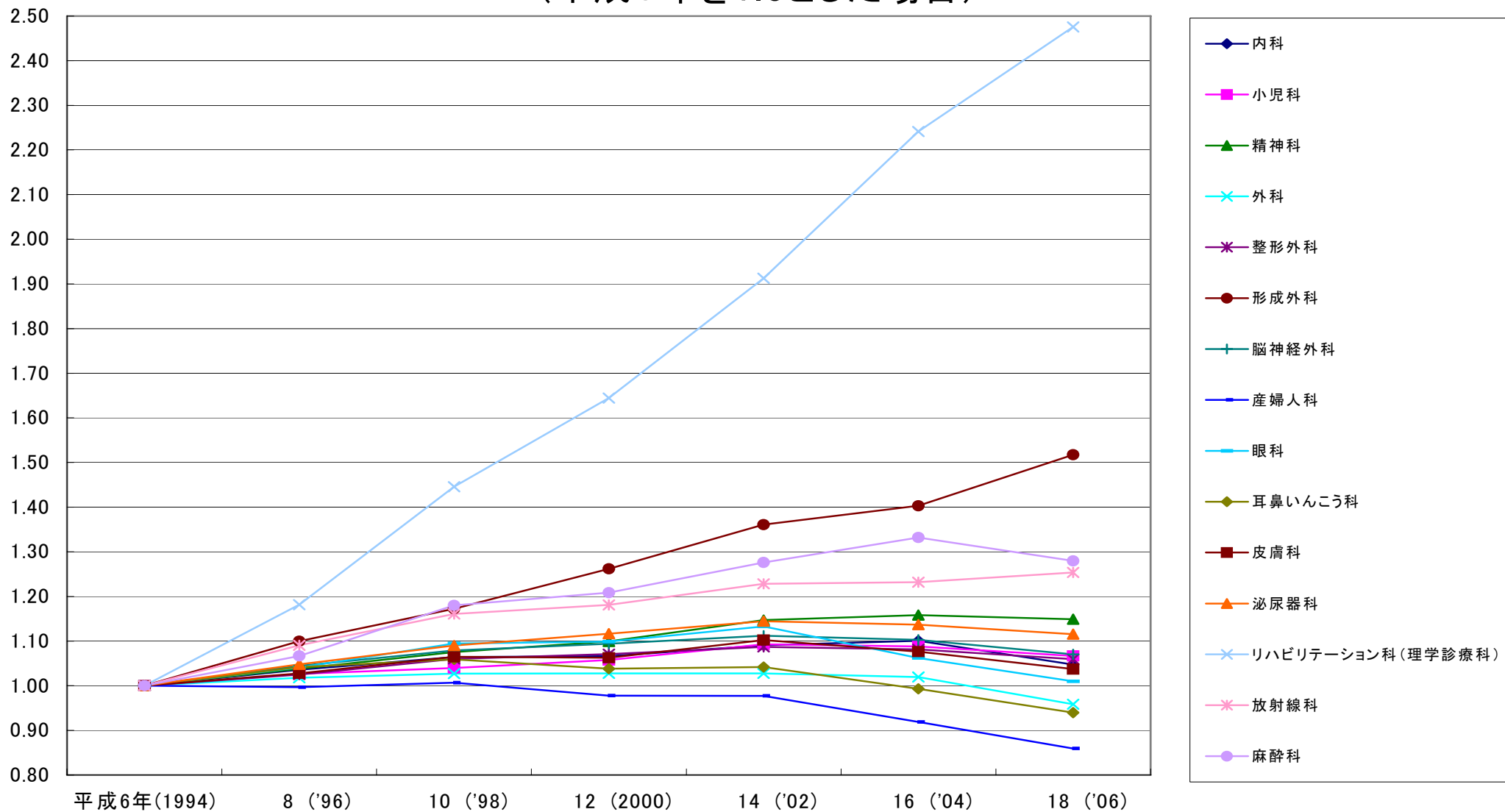
診療科別医師数の推移 (平成6年を1.0とした場合)



注) 内科・・・内科、心療内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、神経内科
 外科・・・外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科
 精神科・・・精神科、神経科
 耳鼻いんこう科・・・耳鼻いんこう科、気管食道科
 泌尿器科・・・泌尿器科、性病科、こう門科

(出典)医師・歯科医師・薬剤師調査

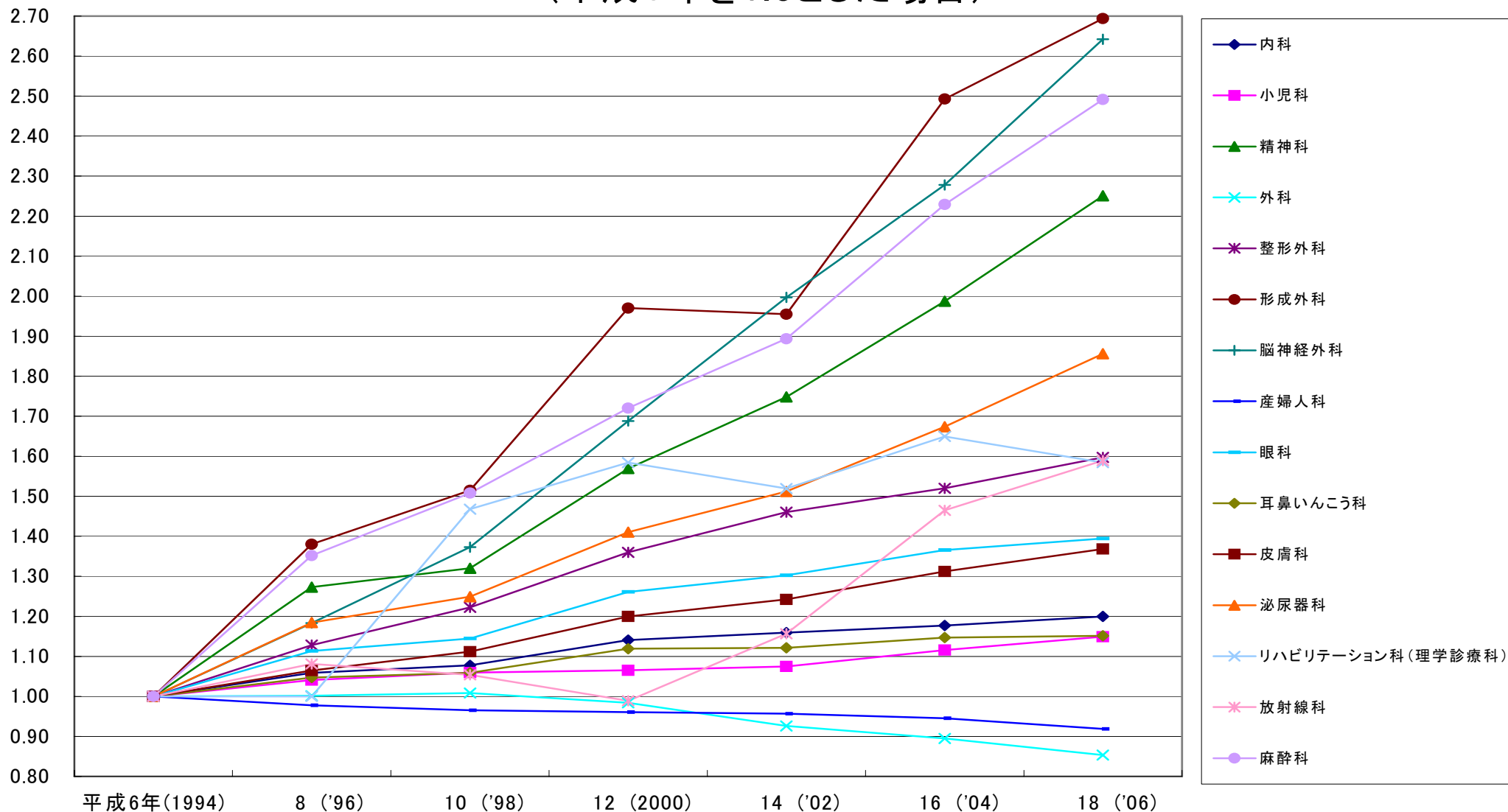
診療科別医師数の推移 病院従事者 (平成6年を1.0とした場合)



注) 内科・・・内科、心療内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、神経内科
 外科・・・外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科
 精神科・・・精神科、神経科
 耳鼻いんこう科・・・耳鼻いんこう科、気管食道科
 泌尿器科・・・泌尿器科、性病科、こう門科

(出典)医師・歯科医師・薬剤師調査

診療科別医師数の推移 診療所従事者 (平成6年を1.0とした場合)



注) 内科・・・内科、心療内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、神経内科
 外科・・・外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科
 精神科・・・精神科、神経科
 耳鼻いんこう科・・・耳鼻いんこう科、気管食道科
 泌尿器科・・・泌尿器科、性病科、こう門科

(出典)医師・歯科医師・薬剤師調査

都道府県別にみた人口10万人対医師数

○都道府県別に見て、人口10万人対医師数は最小で141.6(埼玉県)から最大で292.1(京都府)まで存在。
 (人口10万人対従事医師数で見ると、最小で135.5(埼玉県)から最大で272.9(京都府)まで存在。)

	平成10年	平成18年			平成10年	平成18年	
	(総医師数)	(総医師数)	(従事医師数)		(総医師数)	(総医師数)	(従事医師数)
全国	196.6	217.5	206.3	三重	175.6	186.2	177.9
北海道	192.8	219.7	206.7	滋賀	176.3	202.3	190.7
青森	168.3	180.0	170.5	京都	262.9	292.1	272.9
岩手	168.8	186.8	174.1	大阪	228.9	250.5	237.6
宮城	184.7	208.7	196.0	兵庫	193.7	213.8	203.4
秋田	177.1	200.9	188.9	奈良	180.2	208.3	201.0
山形	177.2	203.0	187.9	和歌山	221.4	257.5	246.3
福島	167.5	183.5	176.1	鳥取	255.8	281.0	259.9
茨城	136.4	155.1	146.7	島根	228.1	263.1	247.8
栃木	181.0	204.7	195.1	岡山	237.0	264.1	251.3
群馬	187.9	208.6	199.2	広島	222.9	234.4	222.5
埼玉	116.5	141.6	135.5	山口	216.6	241.9	227.6
千葉	138.3	159.1	153.5	徳島	263.3	291.9	270.1
東京	264.4	282.0	265.5	香川	233.7	250.8	238.7
神奈川	164.2	178.3	172.1	愛媛	219.3	232.8	224.3
新潟	168.8	185.2	171.0	高知	258.3	275.8	263.2
富山	207.6	238.3	220.1	福岡	252.1	278.3	262.8
石川	253.5	254.3	239.6	佐賀	209.7	240.9	229.1
福井	197.1	215.9	206.1	長崎	237.8	271.3	256.8
山梨	180.8	199.1	192.6	熊本	239.7	252.6	240.0
長野	171.9	198.9	190.0	大分	219.4	240.8	229.6
岐阜	156.8	179.9	173.0	宮崎	199.2	222.7	209.7
静岡	157.7	177.2	169.9	鹿児島	211.7	230.8	220.8
愛知	175.0	192.1	180.7	沖縄	176.6	216.7	208.3

	人口10万人対医師数の 平成10年→平成18年の増加率
全国	110.6%(196.6 → 217.5)
東京	106.7%(264.4 → 282.0)
大阪	109.4%(228.9 → 250.5)
愛知	109.8%(175.0 → 192.1)

(参考) 総医師数

全国平均… 217.5人
 最大都道府県… 京都府(292.1人)
 最小都道府県… 埼玉県(141.6人)

最大と最小の差は、約2.1倍

出典: 厚生労働省大臣官房統計情報部

平成18年 医師・歯科医師・薬剤師調査

注) 総医師数… 医師・歯科医師・薬剤師調査に届け出た全ての医師の数
 従事医師数… 総医師数のうち、医療機関(病院・診療所)に勤務する医師の数

二次医療圏別人口10万人当たり従事医師数

○ 各都道府県内においても、県庁所在地など人口当たりの医師数が多い地域と、郡部など少ない地域が見られる。

平成18年医師・歯科医師・薬剤師調査より作成

都道府県	二次医療圏	人口10万人当たり 従事医師数(県内)	県内での差	都道府県	二次医療圏	人口10万人当たり 従事医師数(県内)	県内での差	都道府県	二次医療圏	人口10万人当たり 従事医師数(県内)	県内での差
北海道	上川中部	288.6	3.4倍	石川県	石川中央	302.1	2.5倍	岡山県	県南東部	289.5	2.1倍
	根室	84.7			能登北部	120.6			高梁・阿新	136.2	
青森県	津軽地域	258.4	2.6倍	福井県	福井・坂井	282.6	2.6倍	広島県	呉	279.7	1.6倍
	西北五地域	97.9			奥越	108.5			広島中央	175.1	
岩手県	盛岡	254.4	2.4倍	山梨県	中北	246.6	2.4倍	山口県	宇部・小野田	363.1	2.3倍
	釜石	105.9			峡南	103.9			萩	154.9	
宮城県	仙台	296.0	4.2倍	長野県	松本	301.3	2.3倍	徳島県	東部Ⅰ	315.9	2.1倍
	黒川(※1)	70.5			木曾	130.7			南部Ⅱ	147.2	
秋田県	秋田周辺	258.1	2.4倍	岐阜県	岐阜	224.8	1.8倍	香川県	高松	283.5	1.9倍
	湯沢・雄勝	108.6			中濃	123.9			小豆	149.8	
山形県	村山	230.4	1.8倍	静岡県	西部	212.9	1.9倍	愛媛県	松山	275.2	1.9倍
	最上	127.1			中東遠	110.5			宇摩	148.1	
福島県	県北	230.2	2.7倍	愛知県	尾張東部	316.7	4.4倍	高知県	中央	301.3	2.3倍
	南会津	86.8			尾張中部	72.6			高幡	133.2	
茨城県	つくば	305.0	3.6倍	三重県	中勢伊賀	235.0	1.7倍	福岡県	久留米	399.4	2.8倍
	鹿行	85.7			東紀州	135.2			京築	140.3	
栃木県	県南	260.8	2.2倍	滋賀県	大津	303.3	2.8倍	佐賀県	中部	303.9	2.1倍
	県西	118.6			甲賀	109.6			西部	145.3	
群馬県	前橋	376.8	2.8倍	京都府	京都・乙訓	361.7	3.2倍	長崎県	長崎	325.4	3.1倍
	太田・館林	135.6			山城南	114.0			上五島	106.6	
埼玉県	西部第二	232.6	2.4倍	大阪府	大阪市	315.2	2.0倍	熊本県	熊本	369.0	3.4倍
	児玉	96.0			中河内	161.5			阿蘇	109.8	
千葉県	安房	294.5	3.1倍	兵庫県	神戸	262.7	1.9倍	大分県	別府速見	285.9	2.4倍
	夷隅長生	95.3			西播磨	139.9			臼津	118.7	
東京都 (※3)	区中央部(※2)	1,173.5	9.3倍	奈良県	東和	253.7	1.8倍	宮崎県	宮崎東諸県	287.9	2.5倍
	西多摩	126.3			西和	141.1			西都児湯	114.0	
神奈川県	横浜南部	222.3	1.8倍	和歌山県	和歌山	324.9	2.2倍	鹿児島県	鹿児島	329.2	3.2倍
	県央	124.2			那賀	146.8			熊毛	104.3	
新潟県	新潟	218.4	1.8倍	鳥取県	西部	352.3	1.9倍	沖縄県	南部	245.1	1.7倍
	魚沼	118.1			中部	182.5			宮古	144.4	
富山県	富山	264.8	1.5倍	島根県	出雲	393.6	3.1倍				
	高岡	178.6			雲南	125.4					

※1 黒川(大和町、大郷町、富谷町、大衡村)

※2 区中央部(千代田区、中央区、港区、文京区、台東区)

※3 島しょ医療圏を除く。

都道府県別研修医在籍状況推移

都道府県	平成15年度 採用実績 ①	平成20年度 採用実績 ②	増減 ②-①
北海道	288	313	25
青森県	56	63	7
岩手県	38	66	28
宮城県	88	115	27
秋田県	61	63	2
山形県	56	60	4
福島県	79	76	△ 3
茨城県	85	119	34
栃木県	119	126	7
群馬県	119	80	△ 39
埼玉県	118	214	96
千葉県	268	283	15
東京都	1,707	1,338	△ 369
神奈川県	404	584	180
新潟県	89	70	△ 19
富山県	59	54	△ 5
石川県	95	86	△ 9
福井県	48	49	1
山梨県	54	51	△ 3
長野県	104	106	2
岐阜県	116	95	△ 21
静岡県	109	160	51
愛知県	436	446	10
三重県	77	75	△ 2

都道府県	平成15年度 採用実績 ①	平成20年度 採用実績 ②	増減 ②-①
滋賀県	83	85	2
京都府	411	274	△ 137
大阪府	689	613	△ 76
兵庫県	310	319	9
奈良県	101	78	△ 23
和歌山県	68	74	6
鳥取県	51	30	△ 21
島根県	30	37	7
岡山県	146	150	4
広島県	181	142	△ 39
山口県	93	57	△ 36
徳島県	68	49	△ 19
香川県	50	64	14
愛媛県	65	68	3
高知県	47	38	△ 9
福岡県	546	434	△ 112
佐賀県	58	58	0
長崎県	105	68	△ 37
熊本県	115	98	△ 17
大分県	54	54	0
宮崎県	50	45	△ 5
鹿児島県	91	68	△ 23
沖縄県	81	140	59
計	8,166	7,735	△ 431

資料：厚労省医師臨床研修推進室調べ

都道府県別研修医定着率(国家試験合格者数に対する研修医数の比率)

都道府県	平成20年度 採用実績 ①	平成19年度国 試合格者数②	定着率 ①/②
北海道	313	309	1.01
青森県	63	106	0.59
岩手県	66	82	0.80
宮城県	115	88	1.31
秋田県	63	100	0.63
山形県	60	100	0.60
福島県	76	81	0.94
茨城県	119	113	1.05
栃木県	126	212	0.59
群馬県	80	100	0.80
埼玉県	214	163	1.31
千葉県	283	103	2.75
東京都	1,338	1,261	1.06
神奈川県	584	361	1.62
新潟県	70	88	0.80
富山県	54	93	0.58
石川県	86	202	0.43
福井県	49	102	0.48
山梨県	51	101	0.50
長野県	106	95	1.12
岐阜県	95	83	1.14
静岡県	160	113	1.42
愛知県	446	387	1.15
三重県	75	100	0.75

都道府県	平成20年度 採用実績 ①	平成19年度国 試合格者数②	定着率 ①/②
滋賀県	85	97	0.88
京都府	274	204	1.34
大阪府	613	485	1.26
兵庫県	319	193	1.65
奈良県	78	91	0.86
和歌山県	74	64	1.16
鳥取県	30	84	0.36
島根県	37	86	0.43
岡山県	150	201	0.75
広島県	142	94	1.51
山口県	57	92	0.62
徳島県	49	92	0.53
香川県	64	94	0.68
愛媛県	68	98	0.69
高知県	38	86	0.44
福岡県	434	413	1.05
佐賀県	58	91	0.64
長崎県	68	83	0.82
熊本県	98	101	0.97
大分県	54	89	0.61
宮崎県	45	102	0.44
鹿児島県	68	105	0.65
沖縄県	140	109	1.28
計	7,735	7,697	1.00

※ 平成19年度国家試験合格者数は大学医学部卒業者7,697名の他、認定及び予備試験による者36名があり、合計7,733名